

令和7年 2月 3日(月) 中央学校給食センター

【献立名】 鬼退治ごはん 牛乳 いわしのかば焼き風
菜花のごまドレッシング和え 白菜のみそ汁



【ひとロメモ】

節分の行事食を知ろう

(食文化)

昨日、2月2日は節分でした。節分とは季節が変わる前の日のことをいいます。

昔から節分の日、わざわいを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、家の入り口にいわしの頭にヒイラギの枝をさしていました。全国では地域によっていろいろと変わった行事もあるそうです。

どの行事も、寒くて暗い、鬼でも出て来そうな冬をすごしたあとで、明るい春を待つ、人々の心を表した行事といえそうです。

今日は節分に合わせて、麦ごはん炒めた大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」の献立です。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

令和7年 2月 3日(月) 第二学校給食センター

(献立名) 鬼退治ごはん 牛乳 いわしのかば焼き風
小松菜のごまドレッシングあえ 白菜のみそ汁



【ひとロメモ】

節分の行事食を知ろう

(食文化)

昨日、2月2日は節分でした。節分の次の日が立春で、暦の上では今日から春になります。

昔から節分の日、わざわいを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、家の入り口にいわしの頭にヒイラギの枝をさしていました。全国では地域によっていろいろと変わった行事もあるそうです。

どの行事も、寒くて暗い、鬼でも出て来そうな冬をすごしたあとで、明るい春を待つ、人々の心を表した行事といえそうです。

今日の給食では、節分に合わせて、なめしごはんには炒った大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」になっています。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

令和 7年 2月3日(月)

飯山学校給食センター

【献立名】 鬼退治ごはん 牛乳
いわしのかば焼き風
菜花のごまドレッシングあえ 白菜のみそ汁

《今日の丸亀産の食材》
なばな チンゲン菜 葉ねぎ



【ひとロメモ】

節分の行事食と旬の菜花を知ろう

(食文化)

昨日、2月2日は節分でした。節分とは季節が変わる前の日のことをいいます。まだ寒いですが、暦の上では、2月3日から春になります。

昔から節分の日には、災いを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、ヒイラギの枝にいわしの頭をさした「やいかがし」を家の入り口に飾っていました。今日は、麦ごはん炒めた大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」です。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

また、1月から3月が旬の菜花は、カルシウムやビタミン A、C を多く含んでいて、春を感じさせる季節の野菜として人気があります。花が咲ききらない、つぼみのうちに取って、あえものやおひたし、サラダ、汁の実などにして食べます。香川県では昭和60年ごろから栽培が始められ、丸亀市は香川県の菜花のおもな生産地となっているので、給食には市内で栽培された、新鮮な菜花を使っています。おいしくいただきます。